

揃ひました!

いろ／＼な冬の洋服が
一段は二割乃至一割安
立襟上下 拾圓位ヨリ
脊廣三組 三圓半位ヨリ
オーバ 六・七圓位ヨリ
其他變つたいろ／＼な冬
洋服が澤山揃ひました

なかや洋服店
平町二丁目(電二〇三)

肺病 ロクマクの妙藥

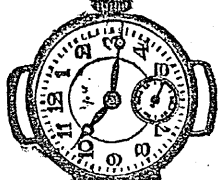
ホシアンチツベルケン
(五日分定價一圓八錢)
過去十有年幾多の人を救へ
る東洋一の此靈藥

肺を病む人 迷ふ勿れ
疑ふ勿れ 信頼せよ
平町三丁目
ホシチエーンストア
電話四二九番

秋!

活躍のシーズン来る
労働勤務に運動に

指示の正確
蓋音器とレコードの
御用は定評ある當店へ
平町四丁目
會田時計店
電話三六三



名特 入手 拭手

福島縣平町五丁目
吉田屋 染工場
(電話五五八番)
振替仙台五三二八番

徒弟入月 一三四歳位ノ者四五名

ステキに良い石炭にコークス
ステキに安い石炭にコークス
ステキに理想的な石炭にコークス

物は試し是非一俵御使ひ下さい。如何に廣告よりも
實物が優れて居るのわがかりませうから……

平驛前
阿部石炭商店
電話二七三番

日々皆様の御負担に酬ゆる爲の左記の通り大々的勉強
仕り候是非引續き御愛顧の程御願申候

梅 金參圓也 御一人前
松 金五圓也 御一人前
櫻 金七圓也 お二人デモ差支アリマセン
[以上現金に限ル]

松ヶ岡公園池ノ端(電話二二六番)
割烹 かねさわ

趣味と實益

愛らしき小鳥類の御用命は是非
ベニヤ小鳥店へ

優良種を安價に提供致します
○特選餌料 飼鳥用具 附屬一切
平町田町大通り(電話六三九番呼出)

内科 小兒科 花柳科 (需應院入)
平町紺屋町
藤沼醫院
電話五〇七番

常盤新聞

定部金貳圓 一頁五錢 二頁十錢 三頁十五錢 四頁二十錢 五頁二十五錢 六頁三十錢 七頁三十五錢 八頁四十錢 九頁四十五錢 十頁五十錢 十一頁五十五錢 十二頁六十錢

日刊 一頁行 發行所 川崎 文治 本社下町番地(電話六三〇番) 印刷所 常盤毎日印刷部

定部金貳圓 一頁五錢 二頁十錢 三頁十五錢 四頁二十錢 五頁二十五錢 六頁三十錢 七頁三十五錢 八頁四十錢 九頁四十五錢 十頁五十錢 十一頁五十五錢 十二頁六十錢

定部金貳圓 一頁五錢 二頁十錢 三頁十五錢 四頁二十錢 五頁二十五錢 六頁三十錢 七頁三十五錢 八頁四十錢 九頁四十五錢 十頁五十錢 十一頁五十五錢 十二頁六十錢

勇士の選定

太平洋横斷飛行計畫が日本
人のせつかちと勇敢にも
拘らず極めて、地味にかつ
堅實にその準備を進められ
てゐるのは、その飛行
機の設計と製造を擧げて
日本航空會社に一任するこ
とになつたのも、専門家が
認めてよいといふのだから
これ文句はない、だが一つ
この大飛行の操縦士を選定
するにあつて、新聞紙上
に傳へられるところが眞實
ならば主催者帝國飛行協會
の考へと一般の考へとは大
いに相違してゐるやうだ、
そも／＼と開きなるまで

もない話だが、太平洋横斷
飛行は名は帝國飛行協會の
主催でもその實は日本國民
全體の企てであるといつて
いゝ。國民の精神と希望と
はその成功にかけられてゐ
る、かつ現にこの壯舉に要
する費用の全部を國民の寄
附に待つといつてゐるでは
ないか、で文句があるのは
ある、飛行機の製作迄は一
營利會社(その實今日では
營利會社であるが)の技術
が優秀であつて、それに一
任するのは聴こえてゐるが
その操縦士までも一議にお
よばずその一營利會社の所
屬飛行士から選ぶといふの
はどうしたものか、太平洋
横斷飛行の會社の製造だ
から飛行士も又その會社中

新らしく磐城平に生れた

寶來の牛乳パン

何んといふ時代にふさわしいパンをせう。滋養を多量
に含む優良牛乳其他玉子等すべて營養が富んだものが
澤山ふくんでたいいパンです……

文化辨當特定金十三三錢
寶來の本食一ケ
牛乳一デシリットル
角砂糖二ケ……

◆御注文の節は迅速に配達致しますから御用命の程を

寶來パン製造元


平町新川町十五番地(電話四三三七)

耳鼻咽喉科専門

大和田醫院

平南町(電話一七〇番)

君は、いゝ型の
洋服を求めたね!!!
眺かへ?
いや君、コレは
例の「ツレ」
正札堂さ



り通場車停町平
堂札正

洋食

美味評判
イウキ食堂
オの部電話四六〇番

平町紺屋町(縣社通り)
入院隨時(電話二一四番)

磐城病院

内科。外科。婦人科。
小兒科。花柳病科。

水道がひけた

「水の悪い磐城の平」も、最早ノシをつけて返上だ 町民一致近く祝賀會

平町の上水道完成祝賀會は、既報の如く来る十六日午前十一時八幡小路配水場に於て竣工式を挙げ引續き平劇場に祝賀の宴を開き、等々目下諸準備に忙殺されてゐるが同祝賀會は單に舊城址外第二期配水工事八萬六千餘圓の

落成によ るのみでなく第一期七十餘萬圓の竣工に舉行の筈であつた祝賀會が偶々大正十年春同地方稀有の大洪水のため催しを見合せてゐた夫れをも含み同町では格段の奮發で來賓には伊東知事を始め縣地方土木兩課長以下關係官吏及び内務省田中財務課長水

道技師川口協介氏縣下各代議士並に郡内新舊縣議其他三百名餘に達し 地方ごし ては相當盛大なる催しであるが同水道は大正六年八月の起工で十年三月の竣工まで實に四ヶ年七月を要し今や三萬人の飲料水に事欠くなきは勿論町内五十餘ヶ所の 消火栓に は射水口徑八分を以て布ホース五十尺に及ぶもの四ヶ所に開栓し格に五十尺の放水力を有する天然落差の優鏡を占むる同工の恵みは水の悪い磐城の平に俗諺に迄頌はれた當時に顧みて其有難味一層深きものがあらう

縣會議選舉の...

異議申立の訴願提起

内郷村々長の違法を

七日筒井、幡の兩氏から

過般執行された縣會議選舉に際して内郷村長野木龜之助氏は投票場の混雑を防止する意向から同村を區分し投票時間に制限を附したため問題を惹起した右は明かに違法であるばかりでなく、有権者の投票を阻害したものと見て同村筒井肇雄卷幡常六の兩氏は七日つけを以て伊東本縣知事に縣會議員選舉異議申し立訴願を

内郷村長野木龜之助は同月二十二日村内各大字に左の告示を爲したるが、みならず區長をした選舉有権者を戸別の訪問せしめ告示の趣旨を注意せしめたり 一、選舉入場券は必ず持参すること 二、選舉の番號を覚え、事 三、規定は午後六時迄なるも成るべく用事を繰合せ午後四時ころ迄、終つてう心掛けられたし 四、混雑を避けるため左の時刻に來られたし、大字宮午前七時より正午迄(以下略) 各選舉人は右告示並に區長より注意を受けたる

在京名土織るが如き

本郡白井邸の弔問客

秋漸く甜の上富士前に

自動車人車往復の混雑

磐城の生める大人物白井遠平翁の八十二歳の高齡を以て九日午後四時東京本郷上富士前町の邸に於て長逝したる旨昨報の通りであるが之れよりさき兩三日來滞在翁の看護に 餘念な かりし博之氏以下白井家一門の人々は勿論危篤の報一たび傳はる

め規定の投票時間に制限あるものと解し殊に村内に多數を占むる炭礦従業者は初めに有権者となりたるもの多く従つて之がために投票時間に疑惑を生じたるのみならず終に棄權したるものあり村長は單に選舉場の混雑を防止せんとするにありとならんも而も結果に於ては所謂選舉の自由公正を害したる處置にして投票管理するべき町村長斯の告示を爲したるは選舉の規定を無視したる所爲にして規定に違反したるものと認むるを以て茲に異議申立を爲す所以なり

葬儀は平で

十五日執行

白井遠平翁の遺骸は明十二日東京に於て茶昆に附し遺骨は十三日午前十一時上野發喪主博之氏以下一家一門の人々に護られ午後五時五分平驛着十五日(時間未定)平町南裏の磐城銀行所有地に宏大な葬場を設け佛式を以て壯嚴なる葬儀を執行する筈である



松茸飯の炊き方

◇材料 白米(一升)松茸(百匁)鳥肉(百五十匁)酒(一合)醬油(二合)砂糖(六匙)一杯)味の素少々

一合)醬油(二合)砂糖(六匙)一杯)味の素少々 ◇準備 白米を一食位前の時刻から洗つて置く、松茸は石附の上を削り落とし小さく短冊切りにして置く、鳥肉は細く切つて豫め用意をなし置く ◇釜には水一升、酒、醬油、砂糖、味の素など上

本多氏の力作「夜陰」が 首尾克く帝展に入選

大家赤堀信平氏に次で

平から二人目の彫刻家

帝展彫刻部の鑑査は九日午後六時終了同七時入選者を發表したがそのうち平岡出身本多朝忠氏(三)の力作「夜陰」も見事入選し、さき「幾度か入選し今や無鑑査出品の大家として斯界にその名を謳はれてゐる同町の赤堀信平氏と共に郷土のため萬丈の氣を吐いた。

留守中氏のアトリエを訪つれるとよろこびに満ちた氏の老母刀自は次の如く語る「お陰様でやつと

秋はさびし

零落の老人平署へ

敗殘の身に 九日午前十時頃白髮の老爺が平署をおとすれ旅費の貸與方を願ひ出たが同人は滋賀縣生れ木村五郎兵衛(五)といひ元電信技師であつたところから電信法違反に觸れ本年三月懲役六ヶ月を言渡され服役中臆病と腦溢血に依つて歩行さへも困難

石城の強盜

東京で捕はる

宮城縣柴田郡田町生れ當時住所不定無職前科一犯門馬延治(三)は曩に石城郡地方に於て強盜を働き逃走中、所轄平署では同人の所在を

白井翁陸叙

故白井遠平翁特旨を以て從五位に叙せらる

り盛岡少年刑務所下懲役二ヶ年を服役し出獄後各地に於て強盜を常習としてゐたものであること判明した

水稲立毛品評會

石城郡赤井村農會主催の水稲立毛品評會は来る十六七日頃開催する